

だんだん暑さが和らいで過ごしやすい季節となりました。

私の愛犬も夏バテで落ちていた食欲が、涼しくなるにつれて戻ってきました。今では、人が食べていると潤んだ眼で欲しそうに見つめておねだり。ついつい負けて食べ物をあげてしまいますσ(^_^;) 太らせないように、そして私も太らないように気を付けないと！！



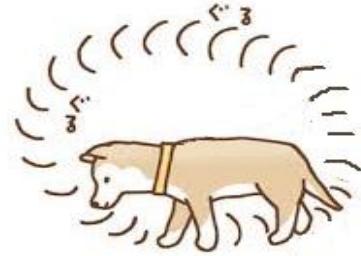
今回は犬の認知症について！！



～その症状と対策を紹介します～

症状1. 同じ場所をくるくる歩き回る

目的なくとぼとぼと、何時間も同じ場所で円を描くように歩き回る行動をします。部屋の角にぶつかり傷が出来たり、家具のすき間に入ってしまい動けなくなって助けを求めて大声で鳴くこともあります。



症状2. 夜鳴きをする

飼い主として特に困るのがこの「夜鳴き」です。夜鳴きをすると、飼い主さんの睡眠が妨げられるばかりでなくご近所への迷惑にもなってしまうことが少なくありません。



症状3. トイレができなくなる



今まで出来ていたトイレができなくなったり、寝ている時に自身が気づかない間にお漏らしをしてしまうことがあります。飼い主さんとしては我慢が必要なことかもしれません、決して叱らないでください。

症状4. 異常に食べる

ご飯を食べたのに「まだ食べてない」と食事をもらう場所で鳴いて催促するなど、時間に関係なく食べたがることがあります。これは、脳の老化にともなって、満腹中枢が衰えたり、記憶力や時間の感覚が低下したため起こる症状です。

◇◇対策◇◇

くるくる歩き回る

気が済むまで安全に歩けるように、角がない大きな円形のサークルを作り、サークルにそって歩けるようにしてあげてください。そのうち疲れると寝てくれます。

夜鳴きをする

夜泣きをする犬は日中のほとんどの時間を昼寝して過ごします。昼間お散歩やコミュニケーションを多くとるようにして昼寝を少なくすることで夜鳴きを少なくすることが出来るケースがあります。また、夜寝る前にお散歩に行ったり排泄させることで、夜ゆっくり寝てくれるようになります。



トイレができなくなる

歩き回る場合は紙おむつやマナーベルトを使うことをおススメします。寝たきりになつたらペットシーツを敷き、おしっこを吸ったものはこまめに取り換えるようにしてください。特に夏場は紙おむつの中で蒸れ皮膚炎を起こすことがあるので、清潔に保つように心がけましょう。

異常に食べる



要求するまま与えると、食べ過ぎにより吐いてしまうなど体によくありません。一日に与えるごはんのトータル量はあまり増やさず、食事回数を増やして食べたい気持ちに応えてあげると吠える回数は減らせます。異常に食べるからといって、太ったり・吐いたり・下痢をしなければそんなに神経質になる必要はありません。食べても欲しがるようなら、おやつをあげてみてはどうでしょうか。

最後に

いざ認知症の症状がでると、今まで出来ていたことが出来なくなったり、反対にしなかつたことをするようになったりします。どうしたら良いのか分からず精神的ストレスがたくさんあると思います。ご家族で協力しあい、愛犬の行動の変化を冷静に受け止め、出来るだけ優しく適切に対応してあげてください。



面白い記事を見つけたので紹介します♪

どうやって犬種名がついたのか・・・

シー・ズー

神の使者として神聖視され獅子狗（シー・ズー・クウ）と呼ばれていた

柴犬

日本の古語でシバとは小さなもの意味。日本土着犬の中で一番小さかつたためシベリア地方のチュクチ族が飼育。シベリアン・チュチースと呼ばれていたが、後に遠吠えがしわがれていたので、ハスキーと呼ばれるようになった。

シベリアンハスキー

ドイツ語でダックスはアナグマ。フンドは犬という意味。

ダックスフント
パグ

ラテン語の握り拳（頭部の形が似ているため）から。

プードル
パピヨン

その他、中国語のパー・クウ（いびきをかいて寝る王様）からとも言われている。

ドイツ語で水鳥回収時の水のはねる音に由来

フランス語で蝶の意味。耳が蝶の羽に見えることからバタフライ・スパニエルとも言われる。